

2007年度 決算説明会



2008年5月20日(火)
日本テレビ放送網株式会社

本説明会及び資料の内容には、将来に対する見通しが含まれていることがあります。しかし、実際の業績はさまざまな状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。ご了承下さい。

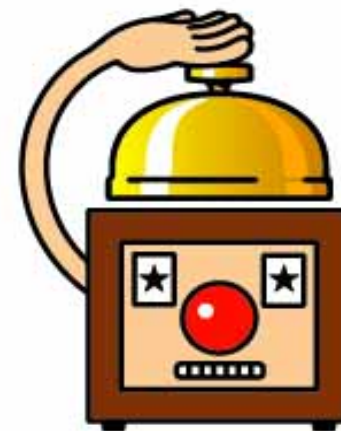


目次

決算業績	P 5
損益計算書	P 6
放送収入	P 8
事業収入	P 9
番組制作費	P 10
2008 年度通期業績予想と配当	P 11
中長期の経営ビジョン・目標	P 19
最近の具体的な取組み	P 22
株主還元	P 29
編成戦略	P 31
今後の編成方針	P 34
2008 年度主な映画ラインナップ	P 35

2007年度決算概況および 2008年度の見通し

代表取締役 会長 細川 知正



決算業績

連結決算

- 単体は微増収減益。VAPは好調だった前期の反動減もあり、連結全体では微減収減益となった
- BS日本の黒字化等により、持分法投資損益は改善

単体決算

- 放送収入は微減収も、好調な映画事業や通販事業により、全体で微増収となった
- 番組制作費の増加、特別損益では投資有価証券の評価損の計上で減益となった

視聴率

- 視聴率は大幅改善、すべてのゾーンで2位に
- コアターゲット視聴率も改善し、スポットシェアがアップ

損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	2006年度	2007年度	伸率(%)
売上高	343,651	342,188	△0.4
営業利益	30,344	23,076	△24.0
経常利益	34,142	26,705	△21.8
当期純利益	18,331	10,625	△42.0

	2006年度下期	2007年度下期	伸率(%)
売上高	177,781	176,683	△0.6
営業利益	17,872	12,618	△29.3
経常利益	19,514	14,040	△28.0
下期純利益	10,561	6,292	△40.4

損益計算書(単体)

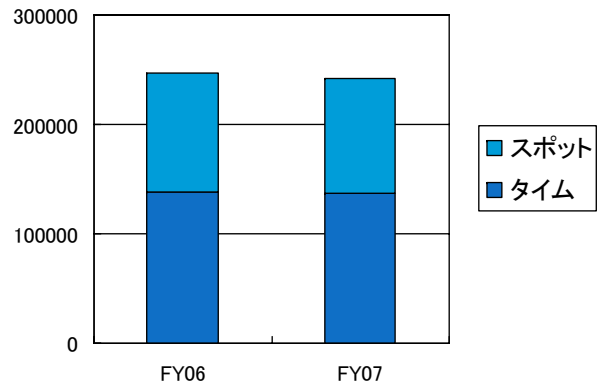
(単位:百万円)

	2006年度	2007年度	伸率(%)
売上高	288,636	291,223	0.9
営業利益	20,898	16,172	△22.6
経常利益	23,863	18,516	△22.4
当期純利益	12,726	6,437	△49.4

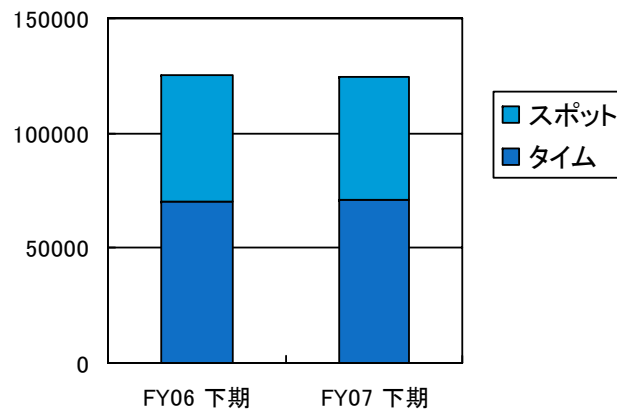
	2006年度下期	2007年度下期	伸率(%)
売上高	147,491	150,757	2.2
営業利益	12,951	9,635	△25.6
経常利益	13,860	10,442	△24.6
下期純利益	6,875	4,387	△36.1

放送収入(単体)

(単位:百万円)



	2006年度	2007年度	比較	伸率(%)
放送収入合計	246,524	242,553	△3,971	△1.6
タイム	138,219	136,981	△1,238	△0.9
スポット	108,305	105,572	△2,732	△2.5



(単位:百万円)

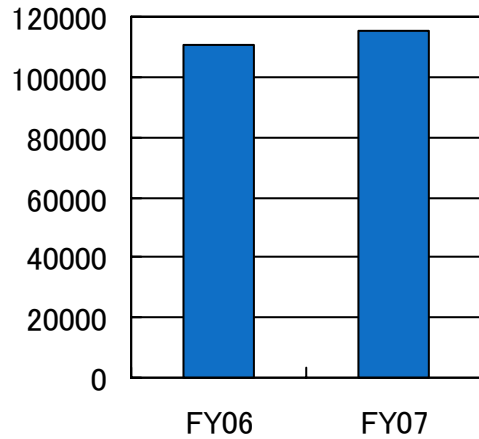
	2006年度 下期	2007年度 下期	比較	伸率(%)
放送収入合計	125,076	124,258	△818	△0.6
タイム	70,249	70,765	516	0.7
スポット	54,828	53,494	△1,334	△2.4

事業収入(単体)

(単位:百万円)

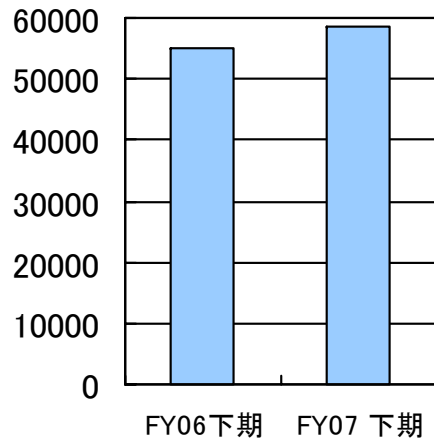
事業種別		2007年度	伸率(%)	2007年度下期	伸率(%)
イベント	イベント	5,431	0.6	2,420	△5.0
TV	BS・CS・CATV他	4,724	14.6	2,454	18.2
コンテンツ	ライツ	2,198	2.8	1,260	△0.6
	海外番販	1,248	15.7	374	△33.5
	通販	8,019	38.8	3,934	13.4
	出版	995	△25.8	631	△9.0
	映画	11,540	42.3	8,193	81.5
	その他	496	98.4	168	△25.0
合計		34,651	22.8	19,434	26.6

番組制作費(単体・管理ベース)



(単位:百万円)

	2006年度	2007年度	比較	伸率(%)
番組制作費	110,644	115,172	4,527	4.1



(単位:百万円)

	2006年度 下期	2007年度 下期	比較	伸率(%)
番組制作費	54,877	58,514	3,637	6.6

55 2008年度業績予想と配当

(単位:百万円)

連結	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期	171,500	6,700	8,800	4,500
通期	346,000	21,700	25,300	13,700

単体	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期	145,700	3,500	5,300	3,000
通期	295,000	14,700	17,500	10,000

前提

前年比	上期	下期	通期
タイム	2.5%	△1.0%	0.7%
スポット	△1.0%	△1.0%	△1.0%
制作費	9.2%	△4.5%	2.3%

*制作費は単体管理ベースのものです

配当

(単位:円)

	中間	期末	年間
2008年度	90	110	200
(参考)2007年度実績	75	105	180

*2007年度期末配当は 記念配当30円を含む

セグメント別予想

(単位:百万円)

通期	テレビ放送事業	文化事業	その他の事業	消去又は全社	連結
売上高	262,300	78,000	16,500	△10,800	346,000
営業利益	27,000	7,000	2,400	△14,700	21,700

中間期	テレビ放送事業	文化事業	その他の事業	消去又は全社	連結
売上高	129,500	39,200	8,300	△5,500	171,500
営業利益	9,200	3,900	1,000	△7,400	6,700

[決算関連補足資料]



セグメント別売上高および営業利益

(単位:百万円)

		テレビ放送事業	文化事業	その他の事業	合計	消去 又は全社	連結
主な連結子会社		<ul style="list-style-type: none"> ・日テレグループHD ・NiTRO ・AX-ON ・日テレアート 	<ul style="list-style-type: none"> ・日テレイベント ・日本テレビ音楽 ・ハップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本テレビサービス ・日本テレビワーク24 ・日本テレビ フットボールクラブ ・フォアキャスト コミュニケーションズ 			
売上高	2007年度	262,369	73,999	15,145	351,514	△9,326	342,188
	2006年度	267,903	69,411	14,536	351,851	△8,199	343,651
	前年比	△5,534	4,588	609	△336	△1,127	△1,463
営業利益	2007年度	27,655	6,292	2,339	36,287	△13,210	23,076
	2006年度	33,842	8,193	1,323	43,359	△13,015	30,344
	前年比	△6,187	△1,901	1,016	△7,072	△195	△7,268

業種別スポット売上順位(通期)

	07年度	シェア	伸率(%)	06年度	シェア	伸率(%)
1	運輸・通信	8.5	6.9	輸送機器	8.8	△ 1.3
2	電気機器	8.0	△11.1	電気機器	8.7	△ 0.3
3	化粧品・トイレタリー	8.0	△5.5	化粧品・トイレタリー	8.2	△ 8.0
4	輸送機器	7.4	△18.4	運輸・通信	7.7	4.7
5	薬品	6.9	19.1	アルコール飲料	6.7	△ 2.1
6	アルコール飲料	6.4	△6.8	金融・保険業	6.4	△28.8
7	非アルコール飲料	6.0	△7.3	非アルコール飲料	6.3	9.0
8	金融・保険業	5.0	△24.4	薬品	5.6	△ 3.9
9	サービス	4.7	24.9	スポーツ・趣味用品	4.1	33.8
10	映画・演劇興行	4.7	20.1	映画・演劇興行	3.8	9.7
	その他	34.4	0.5	その他	33.7	△ 9.0
	合計	100.0		合計	100.0	

業種別スポット売上順位

(下期:10月-3月)

	07年度下期	シェア	伸率(%)	06年度下期	シェア	伸率(%)
1	運輸・通信	10.1	12.2	輸送機器	9.7	1.5
2	電気機器	8.7	△9.8	電気機器	9.3	△ 8.1
3	輸送機器	7.8	△22.3	運輸・通信	8.8	22.9
4	薬品	7.4	26.5	化粧品・トイレタリー	6.9	△ 14.5
5	化粧品・トイレタリー	7.2	0.5	アルコール飲料	5.9	0.8
6	アルコール飲料	5.5	△9.7	金融・保険業	5.7	△ 38.5
7	映画・演劇興行	5.2	50.0	薬品	5.6	5.8
8	金融・保険業	5.2	△11.2	スポーツ・趣味用品	4.6	36.1
9	サービス	4.6	28.2	非アルコール飲料	4.3	1.7
10	非アルコール飲料	4.3	△2.4	サービス	3.5	3.9
	その他	34.0	△5.9	その他	35.7	△ 0.6
	合計	100.0		合計	100.0	

55 設備投資額と減価償却費について

(単位:億円)

〈連結ベース〉	設備投資額	減価償却費
2007年度実績	52	128
2008年度	82	116

(単位:億円)

〈単体ベース〉	設備投資額	減価償却費
2007年度実績	41	115
2008年度	74	105
2009年度	95	101
2010年度	87	107
2011年度	75	103
2012年度	84	102

中期経営計画および 今後の戦略

代表取締役 社長 久保 伸太郎



中長期の経営ビジョン・目標

長期経営ビジョン

日本テレビグループは、
放送事業を軸に最強の総合メディア企業として
発展・成長を続ける

長期目標

- (1) 当グループのコンテンツが、質・量においてNo.1の評価を得ること
- (2) あらゆる接触ポイントで最優位のポジションを得ること
- (3) 放送に隣接した事業をさらに拡充し、収益源の多様化を進めること
- (4) 業界No.1の生産性を確保すること

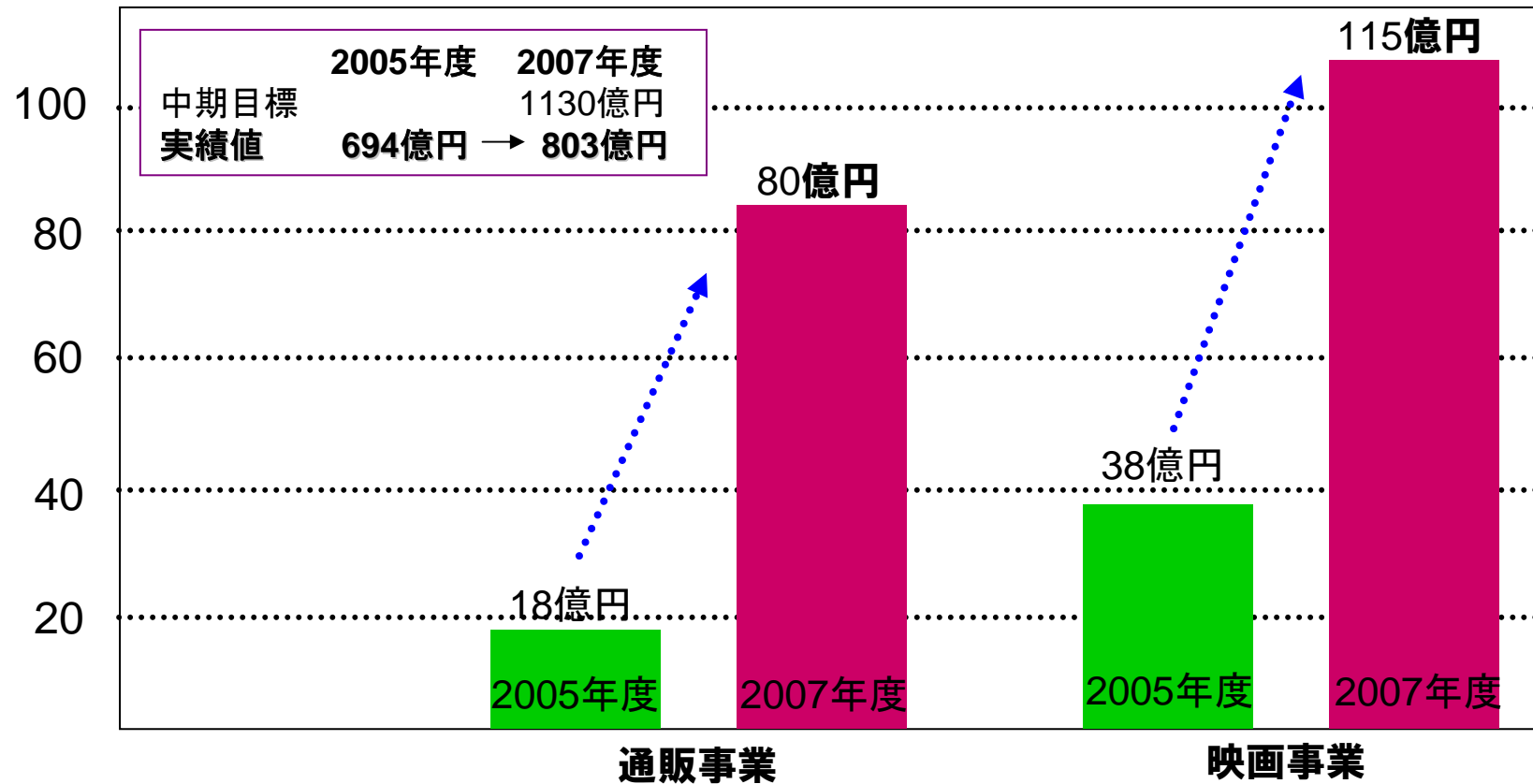
中期目標

- (1) 視聴率・放送収入 No.1
- (2) 放送外収入、伸び率 No.1
- (3) コンテンツ流通 No.1
- (4) 顧客満足度 No.1

これまでの成果

- ・視聴率の改善・向上
- ・放送外収入の拡大

(億円) 放送外収入の推移



中期経営計画 計数目標

〈単位：億円〉

	2007年度 (実績)	2009年度 (従来目標)	2010年度 (目標)	2007年度比
連結売上高	3,422	4,260	4,270	+848
テレビ放送事業収入	2,619	3,160	3,100	+481
放送収入	2,426	2,800	2,810	+384
放送外収入	803	1,100	1,170	+367
連結経常利益	267	460	500	+233
(経常利益率)	7.8	10.8	11.7	+3.9
テレビ放送事業収入の 売上構成比	77%	74%	73%	▲4p

配当性向(個別) ▶ 「50%」(下限180円)

最近の具体的な取組み

放送収入で
売上NO.1

- ◆タイムテーブルの構造改革は仕上げ段階
- ◆2008年年間、年度視聴率は全てのゾーンで2位
- ◆コアターゲット視聴率も大幅アップ
- ◆4月のスポットCMシェアは23.3%にアップ(昨年比+1.1%)
- ◆24時間テレビに続く大型番組として6月8日に13時間エコ番組を放送

コンテンツ流通で
売上NO.1

- ◆「ごくせんスピンオフ」再生数最短記録更新 スポンサーも獲得
- ◆クロスメディアで「スッキリマン」CM 販売促進費から収入を獲得
- ◆ワンセグで独自放送「KDDIワンセグプレミアムナイター」
- ◆「日テレ7」本格スタート 渡辺満里奈さんオリジナルバッグ販売
- ◆動画配信ビジネスで「バップ」と「フォアキャスト」がLLPを創設
- ◆「続・三丁目の夕日」「L change the WorLd」等はDVDで販売へ
- ◆「崖の上のポニョ」「スカイクロラ」「20世紀少年」と超強カラインアッ

放送外収入で
伸び率NO.1

- ◆「はじめてのおつかい」イタリア版を昨年12月放送。
- ◆ 日テレ屋2号店 東京駅にオープン

「ごくせんスピノフ！」

スピノフとは・・・

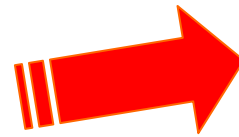
ドラマから派生したサイドストーリー
日本テレビでは、「バンビーノ」(07年4月)以来、他局に先駆けて
インターネットでのスピノフドラマ配信を行って来ました。

PC、携帯で・・・

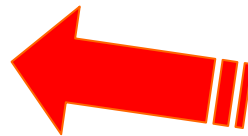
家のテレビで・・・



<ドラマ本編>



世界観の共有



<スピノフ>

開始1ヶ月たらずで**100万回再生**を突破！

大好評配信中！！

最近、携帯での視聴比率が増加の傾向

ドラマ本編では描ききれない裏ストーリーを
ネット上で展開し、よりコアなごくせんファンを
あらゆる媒体でひきつけていきます！

55 スピンオフ・オリジナルインフォーマーシャル

スピンオフを使った新規セールス企画を、「ごくせん」(2008年4月～)で実現！

＜セールス内容＞



動画再生画面上バナー + オリジナルインフォーマーシャル制作 + 商品プレゼント + 提供表示

□ 「オリジナルインフォーマーシャル」とは？

「ごくせん」の世界観と提供社がコラボレートし、視聴者にインパクトを残す新しい形の広告ツール

- ① 「ごくせん」のセットを使い、「ごくせん」スタッフが撮影
- ② インターネットならではの自由度を活かし、通常の15秒という尺にとらわれない短い枠を設定
- ③ 「ごくせん」スピンオフと同じ場所で撮影し、コンテンツの一体感を出す

□ 商品プレゼントとは？

オリジナルインフォーマーシャル終了後、「今週のキーワード」を出演者が発表。そのキーワードを書いて応募すると、その週の露出商品がプレゼントされる。

□ セールスの結果・・・

「ごくせん」本編の提供社でもある、明治製菓株式会社と花王株式会社にご提供いただくことが決定。毎週、スピンオフの前後に、交代で2社のオリジナルインフォーマーシャルを配置。

日テレ⁵⁵「スッキリマン」(麒麟ビバレッジ/KIRIN NUDA)

＜第2日テレ上で展開しているネットムービーと地上波のスポットCMが連動！＞
 謎の人物『スッキリマン』が登場しクロスメディアでCM展開！スポットCMも日テレが制作。
 麒麟ビバレッジの販売促進費から獲得する新しいビジネスモデル。mixiとも連動。

■スッキリマンページ
<http://www.sukkiri-man.jp/>



ネット
ムービー
(4本)

スケボー編



バスケット編



地上波
スポットCM



ダブル
ダッチ編



BMX編



ナビゲーター
スッキリ3人娘

mixiと連動展開！



○商品紹介
 ○スッキリマンは
 誰だクイズ



○マイミクになれる
 ○日記で動画紹介



■mixiNUDA公式ページ
 (CLUB NUDA)

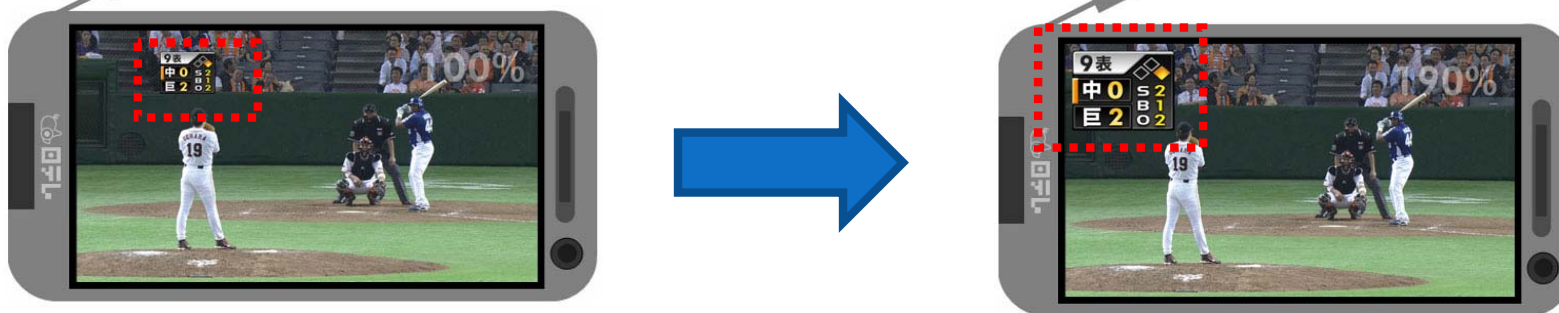
■mixiスッキリ3人娘ページ

更に！！
 スポットCMからネットへ！！

ワンセグで独自放送

業界初の試み

(5/7,5/8 KDDIワンセグプレミアムナイターとして放送)



- ☆ ワンセグだけ左上のSBO表示を大きく表示
- ☆ ワンセグだけ延長放送を実施
- ☆ ワンセグだけ独自映像(地上波でCM中に独自内容を放送)

ワンセグ対応携帯電話出荷台数
2587万台(08年2月末現在)



新たなビジネスモデル構築へ

本格スタート

「メディアと消費の融合」をテーマに、日本テレビ、セブン&アイホールディングス、電通など6社が共同出資し昨年12月に誕生した株式会社日テレ7は、今年4月より本格始動。

1. レギュラー番組「買物大スキ！女神の市場(マルシェ)」 放送開始 毎週金曜 16:00~16:30(関東ローカル)



- 「買物大スキ！女神の市場」はセブン&アイ・ホールディングスのグループ企業の提供番組。
番組で紹介された商品は、全国12000店舗のセブン-イレブン、180店舗のイトーヨーカドーの販売網を活かして販売
メディアと実店舗をダイレクトに繋ぐモデルは初めて
- 日テレ7は、商品の売上に応じてアフィリエイト収入を得る。

2. 日テレ7 オリジナル商品の開発

- ▶ タレント・有名人と様々な商品を共同開発
- ▶ 日テレ7オリジナル商品として「女神の市場」などで紹介し、セブン-イレブンやイトーヨーカドーで販売



3. 広告・マーケティング事業

- ▶ クロスメディア営業など広告・マーケティングも積極的に展開

渡辺満里奈のマルチバッグ(24,800円)

タレント渡辺満里奈さんが出産前から日テレ7と共に開発に取り組んだバッグ
現在、日テレ7サイト経由で予約販売受付中

55 動画配信ビジネスでLLPを創設

バップとフォアキャスト・コミュニケーションズがオンデマンド配信事業を目的にLLP新設
V.F. パートナーズ

配信第1弾「RD 潜脳調査室」・・・アニメ作品（D.N.ドリームパートナーズの投資作品）



地上波では日本テレビ系で火曜深夜24:59から放送

* 4月9日初日「Gyao再生数ランキング」
総合カテゴリで2位 アニメ総合で1位
と好調なスタート

第2弾配信中
「楼蘭高校ホスト部」
パソコンテレビGyao等



第3弾配信中
「BUZZER BEATER」
アニメフルチャンネル等



オンデマンドサービス

- ・PC向け無料映像配信サービス
「パソコンテレビGyaO」 4/9～
- ・テレビ向け定額制映像配信サービス
「ギャオネクスト」 4/16～
- ・PC向け会員制映像配信サービス
「Show Time」 4/16～
- ・携帯電話向け無料映像配信サービス
「モバイルGyaO」 4/16～

* LLP＝有限責任事業組合

株主還元

配当性向(個別): 33% → **50%**

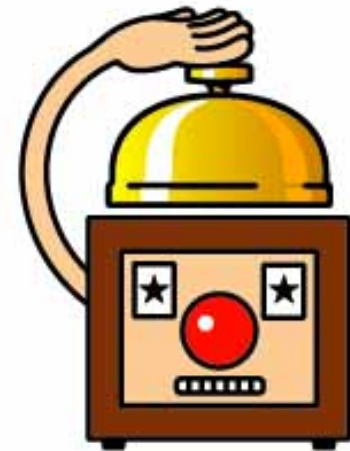
(下限 150円 → 180円)

2007年度.....180円(記念配当30円含む)

2008年度.....200円(予想)

編成戦略

取締役 編成担当
室川 治久



編成戦略

タイムテーブルの構造改革

2006年10月期

- 23時台の改革「NEWS ZERO」の開始

2007年4月期

- ゴールデン・プライムタイムの大改革(プライム30%超の大改編)
→週末レギュラー番組の安定

2007年10月期

- ノンプライムの見直し・改革→ターゲットの大幅改善

2008年4月期

- ゴールデン・プライムタイム・全ゾーンの補強



タイムテーブルの現状分析

2006年10月より開始した2年がかりの「タイムテーブルの構造改革」の結果2008年年間視聴率では全ゾーンで世帯視聴率の数字をアップさせ、トップを走るフジテレビとの差を大幅に改善

コアターゲット視聴率についても大幅に改善され、タイムテーブルの体質強化が確実に実現

＜2008年・年間視聴率＞ * 2008年5月第2週まで、関東地区
 全日 8.6% (昨年同期+0.2%) CXとの差が0.2%改善し、▲0.2%に
 プライム 12.9% (昨年同期+0.5%) CXとの差が0.9%改善し、▲0.5%に

＜2008年4~5月＞

4月第2週  三冠王 
 4月第3週 G・P二冠 4月第4週 G・P二冠
 4月月間 G帯1位
 5月第2週 全日・NP二冠

2008年4月改編の検証

プライムタイムの弱点＝週前半の強化

- (月)21時 『人生が変わる 1分間の深イイ話』
→強力なウラ番組のある枠で善戦、拡大や単発含めた戦略枠に
- (火)21時 『The M』
→音楽バラエティでドラマへの視聴フロー強化を期待
- (水)20時 『日本史サスペンス劇場』
→強力なウラ番組のある枠ながら、好調なスタート

ドラマ

- (土)『ごくせん』は大成功！ 火曜、水曜は苦戦中

平日ベルト復活で、更なる全日強化

- 13時55分～14時55分 『情報ライブ・ミヤネ屋』 YTV制作
- 14時55分～16時53分 『アナ☆パラ』 新・情報生番組
→リニューアル中の『おもいっきりイイ!テレビ』と合わせて、午後帯の視聴習慣定着のための戦略が必要

今後の編成方針

『タイムテーブルの更なる進化』を目指す

- ・視聴率トップ奪回
- ・コアターゲット視聴率を獲得し営業セールスに貢献
- ・他のメディアには追従できない大型企画での話題提供
- ・クロスメディア企画を主導
- ・局イメージアップの実現
- ・放送外収入増に寄与
- ・番組制作費の効率運用

テレビ55 2008年度主な映画ラインアップ

	タイトル	公開	配給	摘要
	名探偵コナン	4月19日	東宝	シリーズ第12弾 「戦慄の楽譜(フルスコア)」
	隠し砦の三悪人	5月10日	東宝	カンヌ国際見本市で上映。 アジアを中心に海外での公開も決定
	それいけ！ アンパンマン	7月12日	東京テアトル メディアボックス	アンパンマン映画&テレビ20年記念作品、 開局55年記念作品。「妖精リンリンのひみつ」
	崖の上のポニョ	7月19日	東宝	スタジオジブリ 宮崎駿監督の最新作
共同幹 事	スカイ・クロラ	8月2日	ワーナー ブラザース	開局55年記念作品。 押井守監督の最新アニメ大作
幹事 作品	20世紀少年 (第1章)	8月30日	東宝	開局55年記念作品。 浦沢直樹原作の人気コミックの実写映画
幹事 作品	252－生存者あり	12月6日 予定	ワーナー ブラザース	開局55年記念作品。監督は 「舞妓Haaaan!!!」の水田伸生(NTV社員)
幹事作 品	K-20 怪人二十面相・伝	12月予定	東宝	開局55年記念作品。 「三丁目の夕日」のスタッフによるアクション映画
幹事 作品	20世紀少年 (第2章)	初春 予定	東宝	開局55年記念作品。 3部作にわたる壮大な物語の第2章
共同幹 事	ヤッターマン	3月予定	日活 松竹	伝説のアニメの実写版映画

[編成関連補足資料]



視聴率状況

2008年 年間平均視聴率 (2007/12/31-2008/5/11)

	NTV	TBS	CX	EX	TX	HUT
全日	8.6	7.6	8.8	7.8	3.8	43.8
昨年同期	8.4	7.9	8.8	7.6	3.8	43.2
プライム	12.9	11.5	13.4	12.1	7.8	64.9
昨年同期	12.4	12.6	13.8	11.9	7.8	65.0
ゴールデン	12.7	11.7	13.6	11.5	8.2	66.4
昨年同期	12.2	12.5	13.8	11.1	8.3	65.9
ノンプライム	7.3	6.4	7.4	6.6	2.6	37.7
昨年同期	7.2	6.5	7.4	6.4	2.6	37.0

出所:ビデオリサーチ

視聴率状況

2008年 年度平均視聴率 (2008/3/31-2008/5/11)

	NTV	TBS	CX	EX	TX	HUT
全日	8.2	7.3	8.5	7.9	3.5	42.8
昨年同期	8.1	7.5	8.7	7.7	3.7	42.7
プライム	12.9	11.3	13.1	12.3	7.3	64.2
昨年同期	12.2	11.9	13.5	12.3	7.8	64.8
ゴールデン	12.8	11.3	13.1	11.7	7.7	65.7
昨年同期	12.3	11.9	13.4	11.7	8.3	65.8
ノンプライム	6.9	6.2	7.2	6.6	2.5	36.6
昨年同期	6.9	6.2	7.3	6.4	2.6	36.4

好調な番組

プライムタイムレギュラー番組

- (火)19時 『おネエ★MANS』 11.2%(1.6%アップ)
 - (木)21時 『秘密のケンミンSHOW』 13.1%(4.1%アップ)
 - (金)20時 『太田総理(略)』 12.7%(1.6%アップ)
 - (土)19時 『天才!志村どうぶつ園』 13.0%(3.9%アップ)
 - (土)20時 『世界一受けたい授業』 15.5%(1.9%アップ)
 - (日)20時 『世界の果てまでイッテQ!』 12.9%(1.7%アップ)
 - (日)21時 『行列のできる法律相談所』 19.2%(2.3%アップ)
- 2007年度下半期視聴率平均(同時間帯前年比での上昇)

朝のベルト番組

- 『ズームインSUPER』 ・直近1年の平均11.6%(前期比+1.2%)、同時間帯トップ独走
 - 『スッキリ!!』 ・直近1年の平均6.6%(前期比+1.1%)、F2層が大幅アップ
 - 『ラジかるッ』 ・直近1年の平均4.9%(前期比+1.0%)、F1・F2層が大幅アップ
- ・(直近1年は2007年4月～2008年5月第1週)

編成トピックス

野球中継

- 地上波視聴率(10.4%)は昨年並み
- 5月7日・8日はワンセグプレミアムナイターを実施！
- 野球支援番組やレギュラー番組での情報露出による盛り上げ

開局55年記念番組

- 3月の『東京大空襲』に続き、7月『カウラ捕虜収容所からの大脱走』
- 8月『北のひめゆり』と戦争をモチーフにした大型単発ドラマ
- 5月5日(月)『グッときた名場面ベスト55』・・・17.0%→今後の恒例単発に育成する方針
- 『行列のできる法律相談所プレゼンツ カンボジアに学校を作ろうプロジェクト』・・・5月11日 第1回放送 26.4%
- 6月『エコウィーク』・・・レギュラー番組でのエコ話題取り組み+6月8日(日) 13時間生放送
- 報道『ACTION』・・・年間キャンペーン
- 中国、エジプトなどカルチャー系大型特番

北京オリンピック

日本テレビの主な中継種目

種目	日程	競技時間(日本時間)
競泳・決勝(男子200M 平泳ぎ準決勝 他)	8月13日	11:00～12:50
柔道・予選(男子90Kg 級、女子70Kg 級)	8月13日	13:00～17:30
陸上・女子マラソン	8月17日	8:30～12:20
体操・種目別決勝(男子平行棒 他)	8月19日	19:00～21:15
ソフトボール・準決勝 / 3位決定戦	8月20日	10:30～15:00/ 18:00～20:00

・競技時間と放送時間は異なる場合があります。上記以外にも総集編ほか、放送予定です。

上期の主なDVD予定

	タイトル	発売日	発売元	摘要
ドラマ	有閑倶楽部	4月23日	VAP	人気ドラマを、DVD-BOXで発売
映画	ALWAYS 続・三丁目の夕日	5月21日	VAP	特典映像入り豪華版、通常版、前作との2作品収納版をリリース予定
映画	マリと子犬の物語	6月13日	アミューズ	2枚組スペシャル版とスタンダード版をリリース予定。セル・レンタルとも同日
映画	L change the WorLd	6月25日	VAP	3枚組コンプリートセットと通常版をリリース予定。セル・レンタルとも同日でVAP
映画	陰日向に咲く	7月16日	VAP	2枚組愛蔵版と通常版をリリース予定。レンタルは7月11日、販売元:東宝

- 他にも、ドラマ「斉藤さん」や、現在公開中の映画のDVDなども上期に予定
- 下期には、2008年度上期公開の映画やドラマのDVD化も予定

55

